

Reference D3

Japanese Utility Model Kokai No. 61-169019

Laid-opening date: 20 October 1986

Application No.: 60-51898

Filing date: 08 April 1985

Applicant: Jugengaisha SUZUHIKO KAGU, Shizuoka

Title: Assembling container

(1) 日本国特許庁 (JP)

(2) 実用新案出願公開

## (3) 公開実用新案公報 (U) 昭61-169019

(4) Int.CI.<sup>1</sup>B 65 D 6/26  
6/24

識別記号

庁内整理番号

6564-3E  
6564-3E

(5) 公開 昭和61年(1986)10月20日

審査請求 有 (全2頁)

(6) 考案の名称 組立容器

(7) 実 頼 昭60-51898

(8) 出 頼 昭60(1985)4月8日

(9) 考案者 桜井 広明 静岡市中島2862-4

(10) 考案者 鈴木 彦治 静岡市中島3番地 有限会社鈴彦家具内

(11) 考案者 鈴木 一彦 静岡市中島3番地 有限会社鈴彦家具内

(12) 出願人 有限会社 鈴彦家具 静岡市中島3番地

(13) 代理人 弁理士 土橋 秀夫 外1名

## (14) 實用新案登録請求の範囲

底面板と、底面板の周辺に起立する複数枚の周面板との接合箇所にベルベットファスナー片を接着した組立容器。

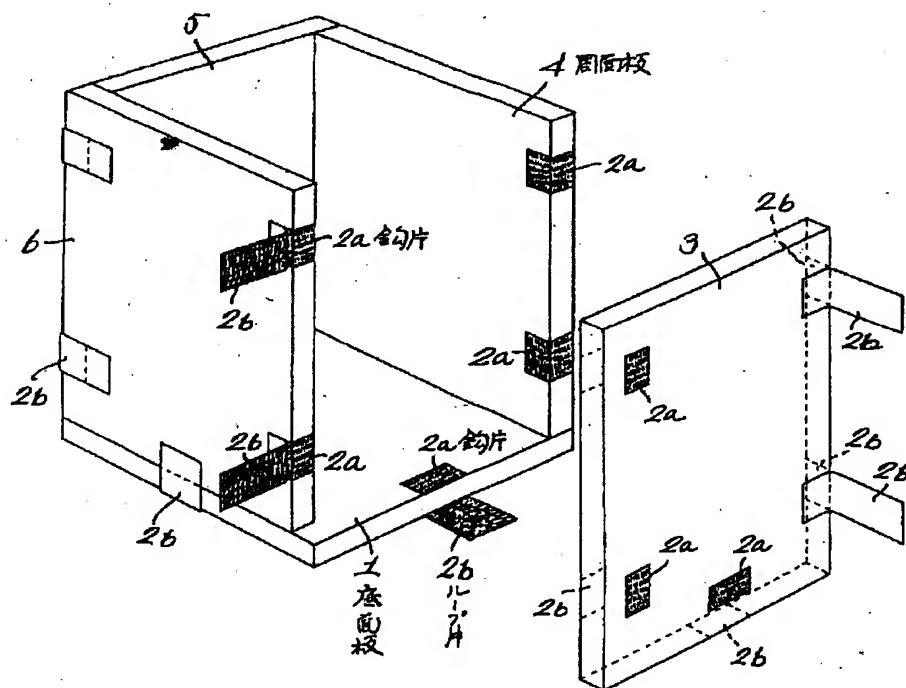
## 図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る組立容器の第1の実施例

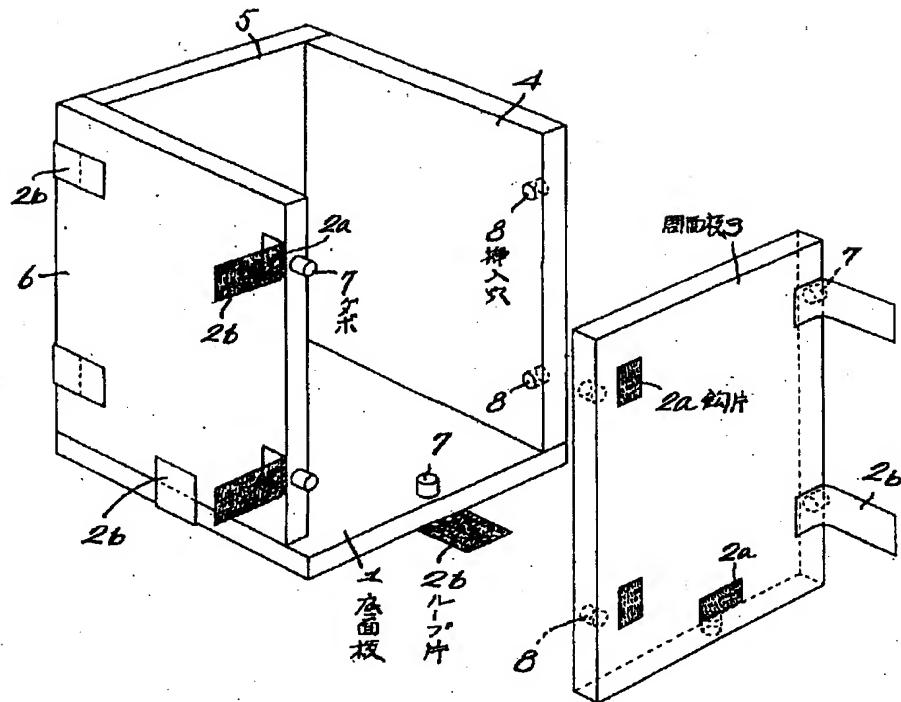
を示す斜視図、第2図は第2実施例の斜視図である。

1 ……底面板、2a ……ベルベットファスナー片、  
2b ……ベルベットファスナーループ片、  
3, 4, 5, 6 ……周面板。

第1図



第2図



# 公開実用 昭和61-169019

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

## ⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭61-169019

⑬ Int.Cl.<sup>1</sup>

B 65 D 6/26  
6/24

識別記号

厅内整理番号

6564-3E  
6564-3E

⑭ 公開 昭和61年(1986)10月20日

審査請求 有 (全頁)

⑮ 考案の名称 組立容器

⑯ 実 頼 昭60-51898

⑰ 出 頼 昭60(1985)4月8日

⑱ 考案者 桜井 広明 静岡市中島2862-4

⑲ 考案者 鈴木 彦治 静岡市中島3番地 有限会社鈴彦家具内

⑳ 考案者 鈴木 一彦 静岡市中島3番地 有限会社鈴彦家具内

㉑ 出願人 有限会社 鈴彦家具 静岡市中島3番地

㉒ 代理人 弁理士 土橋 秀夫 外1名

## 明細書

1. 考案の名称 組立容器

2. 実用新案登録請求の範囲

底面板と、底面板の周辺に起立する複数枚の周面板との接合箇所にベルベットファスナー片を接着した組立容器。

3. 考案の詳細な説明

### [産業上の利用分野]

本考案は組立分解可能な容器に係り、種々の用途に応用できる組立容器に関するものである。

### [従来の技術]

従来、コンテナーや通い箱等金属や木板で成形した組立、分解可能な容器は組立時の安定を図るため、引掛鉤や高価な金具又はボルト、ナットを用い、板材に安定のための加工を施したものである。

### [考案が解決しようとする問題点]

以上従来の組立容器は組合せるために構造が複雑となり、従って作業が面倒であり高価となる。

165

# 公開実用 昭和61-169019

特  
許  
公  
開

本考案の目的は、至極簡単な構造により、確実簡単に組立分解ができる容器を提供することにある。

## [問題点を解決するための手段]

本考案においては各容器構成板をベルベットファスナーにより接合するように構成したものである。

## [作用]

各容器構成板の接合箇所に施したベルベットファスナーの鉤片とループ片とを合せることで接続され、引き離せば分離する。

## [実施例]

第1図に示し実施例は底面板1の周辺中央にベルベットファスナーの鉤片2aを接着し、その下側面に帯状のループ片2bの一部を接着し、周面板3, 4, 5, 6の下縁に前記鉤片2aに接合するループ片2bを接着するほか、各周面板の接合縁に上下2箇所鉤片2aをコ形に接着し、これに帯状のループ片2bを添設して周面板の外面の鉤片2aに接合し、かつ内面のル

ブ片 2 b を U 形に接着した前記鉤片 2 a に接合させる。即ち、内外から 2 重に接着させるようにしてある。

第 2 図における実施例は底面板 1 及び周面板 3, 4, 5, 6 の接合面にダボ 7 及びその挿入穴 8 を設けて結合作用を一層強固にしたものである。

#### [考案の効果]

本考案によれば組立、分解操作が極めて容易、迅速に行われ、又構造も簡単で廉価にできる効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

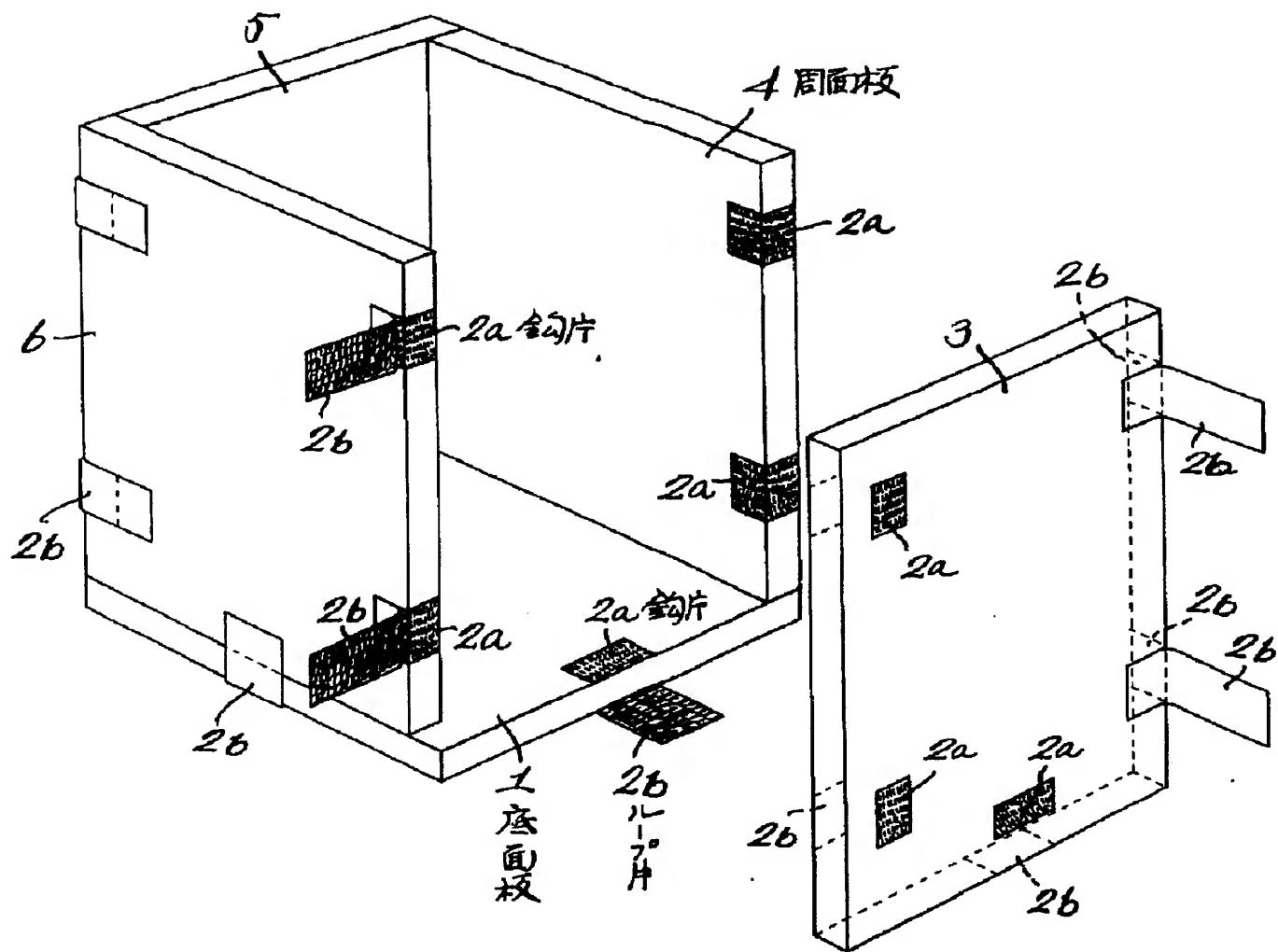
第 1 図は本考案に係る組立容器の第 1 の実施例を示す斜視図、第 2 図は第 2 実施例の斜視図である。

1 … 底面板 2 a … ベルベットファスナー鉤片  
2 b … ベルベットファスナーループ片 3,  
4, 5, 6 … 周面板

実用新案登録出願人  
代 理 人  
同

有限会社 鈴彦家具  
土 橋 秀 夫  
江 藤 刚

第一圖

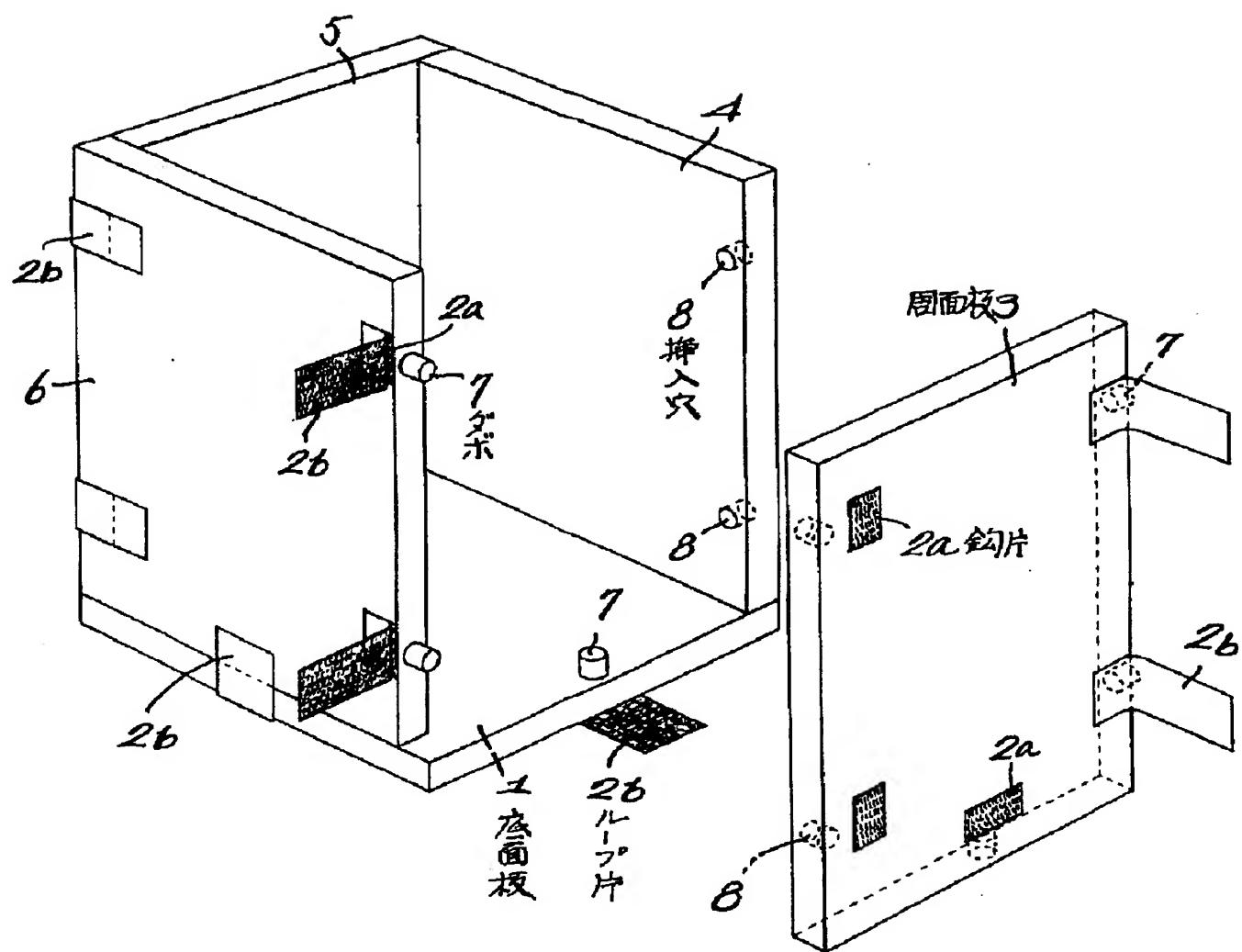


168

実開61-169019

代理人弁理士土橋秀夫

第 2 図



169